

図工評価規準 第1学年		単元の評価規準			
月	単元名	知識及び技能		思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
4月	すきなもののいっぱい (2)	互いの作品を見合うことを通して、形や色の面白さやよさに気づいている。	クレヨンやパスなどの扱いに慣れるとともに、形や色、描き方を工夫して表している。	経験したことや想像したことをもとに表したいものを見つけ、どのように表すかを考えている。	思いつくままに絵を描くことに関心をもち、たのしく取り組もうとしている。
	ねんどとなかよし (2)	粘土に働きかける感覚や行為を通して、触った感じや形の変化に気づいている。	丸める、のぼす、つまむなど、手や体全体の感覚を働かせながら、活動を工夫してつくっている。	粘土に触った感じやそこから生まれる形をもとに造形的な活動を思いつき、どのように活動するかを考えている。	粘土の触り心地のよさ味わいながら、いろいろな形を見つけることをたのしくもうとしている。
5月	クレヨンや パスと なかよし (2)	クレヨンやパスのいろいろな表し方を試すことを通して、そこから生まれる形や色の面白さに気づいている。	こすって写したり、塗り重ねたりするなど、いろいろな表し方を試しながら工夫して表している。	いろいろな描き方をもとに表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。	クレヨンやパスのいろいろな表し方に関心をもち、たのしく取り組もうとしている。
	いろいろ ならべて (2)	同じ形を並べる活動を通して、形や色、並べ方の面白さなどに気づいている。	形や色に着目して材料を並べるなど、手や体全体の感覚を働かせながら、活動を工夫してつくっている。	材料の形や色、大きさなどの特徴をもとに造形的な活動を思いつき、どのように活動するかを考えている。	材料の形や色に関心をもち、いろいろな材料の並べ方を試しながら、たのしく取り組もうとしている。
	チョッキン パッドで かざろう (6)	紙の折り方や切り方を変えたり、それらを組み合わせたりすることを通して、いろいろな形や色の模様が表せることに気づいている。	紙の折り方や切り方をさまざまに試すなど、新しい表し方を見つけながら工夫して表している。	紙を折ったり切ったりしてできる形をもとに表したい模様を見つけ、どのように表すかを考えている。	紙の折り方や切り方を変えることで、いろいろな形や模様が表せることに興味をもち、たのしく取り組もうとしている。
6月	なが〜い かみから (2)	互いの作品を見合うことを通して、画用紙の形とテーマの関係の面白さに気づいている。	表したいことをもとに、形や色、描き方を工夫して表している。	長い画用紙の形をもとに表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。	いつもと違う形の画用紙に絵を描くことに関心をもち、たのしく取り組もうとしている。
	うきうきボックス (4)	箱の形や色を生かした飾りつけをするなど、表し方を工夫して表している。	空き箱の形や色をもとにつくりたいものを思いつき、どのように表すかを考えている。	空き箱の形や色をもとにつくりたいものを思いつき、どのように表すかを考えている。	空き箱の形の特徴を生かしてつくる活動に関心をもち、たのしく取り組もうとしている。
7月	さわって かくの きもちいい! (2)	互いの作品を見合うことを通して、絵の具の跡の形や色の違いに気づいている。	指や手のひらを動かす勢いや強さなどを変えるなど、手の感覚を働かせながら工夫して表している。	指や手のひらで思いのままに描いたり塗ったりした形や色から表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。	どろどろ絵の具を指や手のひらにつけて描いたり塗ったりする快さを味わいながら、たのしく取り組もうとしている。
	みて、みて、いっぱい つくったよ (2)	粘土を使ったりいろいろな表し方に気づいている。	粘土を丸める、のぼす、引き出す、つけるなど、表したいことをもとに工夫して表している。	これまでの経験や想像したことをもとに粘土でつくりたいものを思いつき、どのように表すかを考えている。	粘土で好きなものをたくさんつくることに興味をもち、粘土の心地よい感触を味わいながらたのしく取り組もうとしている。
8月	せんの かんじ いいかんじ (2)	筆の太さや手を動かす速さや強さを変えることを通して、筆触や色の違いに気づいている。	筆の太さや手を動かす速さや強さによる筆触、色使いなどを試しながら、工夫して表している。	思いのままに描いた絵の具の跡から表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。	絵の具を筆で塗る快さを味わいながら、心を開いてたのしく取り組もうとしている。
9月	ふわふわ ゴー (4)	互いの作品で遊ぶことを通して、飾りの形・色の面白さやよさに気づいている。	動きの特徴を生かした飾りをつけたり、絵を描いたりするなど、表したいことをもとに工夫して表している。	浮く仕組みや動きの特徴をもとにつくりたいものを思いつき、どのように表すかを考えている。	風で動くおもちゃをつくる活動に関心をもち、たのしく取り組もうとしている。
	さらさら どろどろ いきもち (2)	土を掘ったり、積んだり、丸めたりする活動を通して、土の触った感じに気づいている。	掘る、積む、並べる、水と混ぜるなど、手や体全体の感覚を働かせながら、活動を工夫してつくっている。	土と水の組み合わせをもとに造形的な活動を思いつき、どのように活動するかを考えている。	土の触った感じを体全体で味わいながら、思いついた活動にたのしく取り組もうとしている。
10月	はって かさねて… (2)	材料を貼り重ねることを通して、それぞれの材料のもつ形や色、触った感じの特徴や面白さに気づいている。	材料の特徴を生かした重ね方、貼り方を試しながら、工夫して表している。	貼り重ねた材料の形や色から表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。	材料の形や色、触った感じに関心をもち、たのしく取り組もうとしている。
	ちぎって はって (4)	ちぎった色画用紙を並べたり貼ったりすることを通して、形や色の美しさや面白さに気づいている。	ちぎった色画用紙の並べ方や貼り方をいろいろ試すなど、表したいことをもとに工夫して表している。	ちぎった色画用紙の形や色などをもとに表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。	ちぎり絵で表すよさを味わいながら、たのしく取り組もうとしている。
11月	あそぼうよ、バクバクさん (4)	互いの作品で遊ぶことを通して、飾り付けの形や色の面白さやよさに気づいている。	動きの特徴に合わせた飾りをつけたり、絵を描いたりするなど、表したいことをもとに工夫して表している。	動く仕組みや動きの特徴をもとにつくりたいものを思いつき、どのように表すかを考えている。	バクバクと動く様子やそのしぐまに関心をもち、活動にたのしく取り組もうとしている。
	スタンプ、スタンプ! (2)	いろいろな材料を写すことを通して、写った形や色の面白さに気づいている。	転がす・並べる・ずらすなど、手や体全体の感覚を働かせながら、活動を工夫してつくっている。	身近な材料を写してできる形や色をもとに造形的な活動を思いつき、どのように活動するかを考えている。	写すことに関心をもち、いろいろな材料の写し方を試しながら、たのしく取り組もうとしている。
12月	ひかりの くのに なかまたち (4)	材料や作品を光にかざすことを通して、光を通す材料の形や色の面白さに気づいている。	袋の形を考えたり中に入れる材料を選んだりするなど、表したいことをもとに工夫して表している。	材料の形や色などをもとにつくりたいものを思いつき、どのように表すかを考えている。	光を通した材料の美しさや面白さに関心をもち、たのしく取り組もうとしている。
1月	おしらせします! につこりニュース (5)	絵に表したり友達の作品を見たりすることを通して、描かれたものの形や色のよさに気づいている。	伝えたい気持ちをもとに、形や色、描き方を工夫して表している。	自分の経験したことをもとに伝えたいニュースを思いつき、どのように表すかを考えている。	伝えたいことを絵に表すことに関心をもち、たのしく取り組もうとしている。
	みて、さわって、かんじて (2)	いろいろな種類の紙を見たり触ったりする活動を通して、形や色、触った感じなどの違いに気づいている。		いろいろな種類の紙の、形や大きさ、色、触った感じなどの違いや面白さを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	いろいろな紙の形や色、触った感じに関心をもち、手や体全体の感覚を働かせてたのしく取り組もうとしている。
2月	くしゃくしゃしたら だいへんしん (4)	薄紙に触れることを通して、そこから生まれる形や色、触った感じなどに気づいている。	表したいことをもとに、形や色の組み合わせやつくり方を工夫して表している。	くしゃくしゃにした薄紙の形や色、触った感じなどをもとに、表したいことを見つけている。	くしゃくしゃにした薄紙から形を見つけて表すことに関心をもち、たのしく取り組もうとしている。
	できたらいいな こんなこと (4)	互いの作品を見合うことを通して、描かれているものの形や色のよさに気づいている。	伝えたい気持ちをもとに、いろいろな描画材料の表し方を試しながら工夫して表している。	経験したことや想像したことをもとに「やってみたいこと」を思いつき、どのように表すかを考えている。	経験したことから自由に想像を広げながら、たのしく絵を描く活動に取り組もうとしている。
3月	はこと はこを くみあわせて (4)	いろいろな紙箱を組み合わせることを通して、形や色の組み合わせの面白さに気づいている。	紙箱の組み合わせ方や飾り付け、接着の方法など、表したいことをもとに工夫して表している。	紙箱の形や色などをもとにつくりたいものを思いつき、どのように表すかを考えている。	箱を組み合わせることでいろいろな形ができることに関心をもち、たのしく取り組もうとしている。
	こころの はなを さかせよう (4)	みんなで作品を飾ることを通して、花の形や色のよさや面白さに気づいている。	伝えたい気持ちをもとに、花の形や色の表し方を工夫して表している。	新入生や卒業生への思いをもとに飾りたい花を思いつき、どのように表すかを考えている。	新入生や卒業生に喜んでもらうこと、気持ちを込めて絵を描く活動に取り組もうとしている。
	69				

図工評価規準 第2学年		単元の評価規準		
月	単元名	知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
4月	すきなことなあに(2)	絵に表したり友達作品を見たりすることを通して、描かれたものの形や色のよさに気づいている。	経験をもとに表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。	自分が好きなことを絵に表すことに関心をもち、たのしく取り組もうとしている。
	はたらく消防の写生会(2)	絵に表したり友達作品を見たりすることを通して、消防車の形や色の面白さに気づいている。	消防車を観察したことをもとに表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。	消防車を絵に表すことに関心をもち、たのしく取り組もうとしている。
	ねん土が うごき出す！(2)	粘土に働きかけることを通して、触った感じや形の変化に気づいている。	粘土ににぎる、穴を開ける、たたいてのぼすなど、手や体全体の感覚を働かせ、活動を工夫してつくっている。	粘土に積極的に働きかけ、いろいろな形を見つけることをたのしもうとしている。
5月	新聞紙と あそぼう(2)	新聞紙に働きかけることを通して、形や触った感じの変化に気づいている。	新聞紙をねじったり裂いたり穴を開けたりするなど、手や体全体の感覚を働かせ、活動を工夫してつくっている。	全身で新聞紙に働きかけながら、いろいろな形や触った感じの変化などを見つけることをたのしもうとしている。
	ぼかしあそびで(2)	いろいろなこすり方を試すことを通して、そこから生まれる形や色の美しさや面白さに気づいている。	いろいろなこすり方を試したり組み合わせたりしながら工夫して表している。	クレヨンやパスを用いたぼかし遊びに関心をもち、たのしく取り組もうとしている。
	ふしぎないきものあらわれた(2)	絵に表したり友達作品を見たりすることを通して、はじき絵から生まれた形や色の面白さに気づいている。	生き物の形や、生き物のまわりの色づかいなどの表し方を工夫して表している。	はじき絵の技法に関心をもち、あらわれたら面白い生き物を描く活動にたのしく取り組もうとしている。
6月	みんなで ワイワイ！ 紙けん玉(4)	互いの作品で遊ぶことを通して、けん玉の形や色の面白さやよさに気づいている。	好きな材料を選んでけん玉を飾ったり、面白い構造を考えたりするなど、表したいことをもとに工夫して表している。	けん玉をつくって遊ぶ活動に関心をもち、たのしく取り組もうとしている。
	えのぐじま(2)	互いの作品を見合うことを通して、互いの「えのぐじま」の形や色、筆触の違いなどに気づいている。	筆の太さや手を動かす速さや強さによる筆触、色使いなどを試しながら、工夫して表している。	絵の具を筆で塗る快さを味わいながら、心を潤したのしく取り組もうとしている。
7月	くつつき マスコット(4)	遊んだり、実際に使ったりすることを通して、作品の形や色のよさ、面白さに気づいている。	くつついたり、離れたりする磁石の特性を生かした形や色、しかけなどを試しながら工夫して表している。	磁石を利用したおもちゃや飾りをつくることに関心をもち、たのしく取り組もうとしている。
	大きく そだて、びっくりやさい(4)	互いの作品を見合うことを通して、互いの「びっくりやさい」の形や色のよさや違いに気づいている。	クレヨンやカラーペン、共同絵の具の扱いに慣れるとともに、形や色、描き方を工夫して表している。	「びっくりやさい」という言葉から想像して表したいことを見つめ、どのように表すかを考えている。
8月	こんにちは、むぎゅたん(2)	手で粘土の塊へ働きかけることを通して、粘土の形や質感がさまざまに変化する面白さに気づいている。	粘土の塊をひねる、つまむ、穴を開けるなど、手や体全体の感覚を働かせながら、表し方を工夫して表している。	粘土の塊をひねったりつまんだりしてできた形をもとに表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。
	見つけたよ、わたしの 色水(2)	色水をつくったり並べたりすることを通して、混ぜたときの色の変化や並べたときの色や形の面白さに気づいている。	色水をつくったり並べたりすることを通して、混ぜたときの色の変化や並べたときの色や形の面白さに気づいている。	色水をつくったり、並べたりすることに関心をもち、思いついた活動にたのしく取り組もうとしている。
9月	いろいろ もよう(形と色でショートチャレンジ)(2)	いろいろな描画材料を使って模様を表すことを通して、そこから生まれる形や色の面白さや違いに気づいている。	泡の形を写したり、折り染めをしたりするなど、いろいろな表し方を試しながら工夫して表している。	それぞれの技法の特徴をもとに表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。
	のりのり おはながみで(2)	作品づくりやできた作品を飾ることを通して、触った感じの心地よさや、重なったお花紙の形や色の面白さに気づいている。	お花紙の並べ方や重ね方をいろいろ試すなど、表したいことをもとに工夫して表している。	お花紙を並べたり重ねたりしたときの色や形、触った感じなどをもとに表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。
10月	えのぐを たらした かたちから(2)	絵の具をたらすことを通して、そこから偶然に生まれる線の線の色や形の面白さに気づいている。	絵の具の色を選んだり、垂らす向きや、重なりをいろいろ試したりするなど、表し方を工夫して表している。	偶然にできた絵の具の形や色をもとに表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。
	えのぐひっぱレインボー(2)	友達と作品を見合うことを通して、互いの描いた「虹」の形や色、その生かし方の違いに気づいている。	絵の具の色を選んだり、厚紙を動かす勢いや向きなどをいろいろ試したりするなど、工夫して表している。	厚紙でのびた絵の具の形や色から表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。
11月	しぜんからの おくりもので(2)	自然の材料を集め、並べたりつないたりすることを通して、材料の形や色、触った感じの面白さに気づいている。	自然の材料を並べたりつないたりするなど、手や体全体の感覚を働かせ、活動を工夫してつくっている。	自然の材料の形や色、触った感じなどをもとに造形的な活動を思いつき、どのように活動するかを考えている。
	どうぶつさんと いっしょに(6)	互いの作品を見合うことを通して、動物やまわりの様子の形や色のよさに気づいている。	表してみたい場面になるように、形や色、描き方を工夫して表している。	動物を見たり動物と遊んだときの気持ちをもとに表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。
12月	すけるん たんじょう(4)	互いの作品を見合うことを通して、透明な材料が重なったときにできる色や影、形の面白さに気づいている。	透明ファイルの切り方やひねり、組み合わせ方などをいろいろ試すなど、工夫して表している。	透明な材料に興味をもち、自分らしい「すけるん」を表す活動にたのしく取り組もうとしている。
	へんしんしよう(2)	身近なものを変身させる活動を通して、それぞれの形や色、触った感じの特徴や違いに気づいている。	身近なもの、形や色、触った感じなどの特徴や面白さを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	身近なもの、形や色などを再度違った角度から見直しながら、変身させる活動にたのしく取り組もうとしている。
1月	あなの むこうは ふしぎな せかい(4)	互いの作品を見合うことを通して、「あな」の形の生かし方や、まわりの様子の形や色のよさに気づいている。	好きな色を選んだり、気に入った形になるようにいろいろ試したりするなど、表し方を工夫して表している。	「あな」という言葉から想像して表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。
	めざせ！ カッターナイフ名人(1)	作品を表したり見たりすることを通して、カッターナイフが生む鋭い形の面白さやよさに気づいている。	安全で正しいカッターナイフの扱いに慣れ、いろいろな線の効果を試すなど、工夫して表している。	カッターナイフで切った紙の形をもとに表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。
2月	まどのある たてもの(3)	互いの作品を見合うことを通して、建物や窓の形の面白さに気づいている。	カッターナイフの扱いに慣れ、表したいことをもとに建物や窓の形などを工夫して表している。	カッターナイフで切った紙の形をもとに表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。
	いっぱい うつして(4)	版を並べたり重ねたりして写すことを通して、写るものの形や色の美しさや面白さに気づいている。	版の並べ方や重ね方、写す位置をいろいろと試すなど、工夫して表している。	ローラー遊びや型紙版画の表現から表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。
3月	かぶって へんしん(5)	つくったお面で遊ぶことを通して、お面の形や色の面白さ、持ち上げたときの軽さなどに気づいている。	土台となる型の形やお花紙の貼る方、飾り付けの法などをいろいろと試すなど、工夫して表している。	自分が変身してみたい姿をもとにつくりたいお面を思いつき、どのように表すかを考えている。
71				

図工評価規準 第3学年		単元の評価規準			
月	単元名	知識及び技能		思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
4月	絵の具と水のハーモニー(2)	筆の動かし方や水の量を変えるなどすることを通して、あらわれる形や色などの感じがわかっていく。	水彩絵の具を使ってできる形や色の感じ、筆の動かし方でできる跡の違いなど、いろいろな表し方を工夫している。	絵の具遊びで描いた形や色の感じをもとに、好きな形や色、描く心地よさから思いを広げて、表したい感じを考えている。	水彩絵の具でいろいろな描き方を試し、描く心地よさを味わい、表すことをたのしもうとしている。
	ふわふわ空気をつみ木(2)	膨らませたビニール袋をたくさんつくったり触れたりしながら、形や色、ビニール袋の感触や活動する場所の感じがわかっていく。	膨らませたビニール袋の積み方やつなぎ方など、体全体を働かせ、活動を工夫してつくっている。	膨らませたビニール袋の形や色、感触、活動する場所の感じをもとに、自分のイメージを広げながら、造形的な活動を思いついたり、新しく変化させたりしてどのように活動するかについて考えている。	膨らませたビニール袋の感触など心地よさを味わい、友達と協力してたのしもうとしている。
5月	ふくろの中には、何が…(4)	いろいろな材料を見たり触れたり集めたりして、それぞれの形や色の感じがわかっていく。	いろいろな材料の使い方を、想像した世界に合わせて工夫している。	自分のイメージをもち、袋の中に表したい世界を思いつき、材料や袋の形を生かしながら表すことを考えている。	いろいろな材料で袋の中の世界をつくることをたのしもうとしている。
	ねん土ランドへようこそ(2)	粘土に触れたり動かししたりすることを通して、粘土でできる形などの感じがわかっていく。	握る、ひねる、積み上げる、つなげるなど、手のさまざまな部分を使い、粘土でできそうなこと、やってみたいことなどを工夫している。	粘土の感触や働きかけてできた形などからイメージを広げ、どのような「ねん土ランド」ができそうか思いついたり、表し方などを考えたりしている。	友達と協力しながら、粘土に働きかけ、自他の感覚やイメージを共有しながら、「ねん土ランド」をつくることをたのしもうとしている。
6月	ふしぎな乗りもの(4)	どのようなものが乗り物になったのしいかを考えながら、身近なものの形や色の感じがわかっていく。	不思議な乗り物の形や色を、自分の思いに合わせて、描き方を工夫している。	自分のイメージをもちながら、想像したことから思いついた不思議な乗り物やお話を考えたりしている。	想像をふくらませながら、不思議な乗り物を描くことをたのしもうとしている。
7月	にじんで広がる色の世界(4)	クレヨンやパスで描いた形の中に絵の具をたらしてにじみをつくりながら、形や色などの感じがわかっていく。	にじみでできる形や色の水たまりをつくり、形や色の組み合わせを工夫して自分の色の世界を表している。	にじみでできた形や色の感じから、自分の色の世界のイメージをもち、表したいことやお話を思いつき、表し方を考えている。	にじみを生かして自分の色の世界を表すことをたのしもうとしている。
	つかってたのしいカラフルねん土(4)	カラフルねん土をつくりながら、形や色の感じがわかっていく。	粘土を使った経験などを生かしながら、思いついた使ってたのしいものを、形や色を工夫して表している。	カラフルねん土でできる形や色の感じや自分のイメージから、使ってたのしいものを思いつき、どのように表すかを考えている。	カラフルねん土でつくことをたのしもうとしている。
8月	集めて、ならべてマイコレクション(2)	自然のものを集めて、実際に触れながら、形や色の特徴やその感じがわかっていく。	形や色、手触りなどから、自分なりのいろいろな仲間分けを思いついている。	コレクションの詰め方や並べ方、形や色などの感じをもとに、自分や友達のコレクションのよさを見つけようとしている。	形や色、手触りなど自分の気に入った感じの自然の材料を集めたり、箱に並べたりすることをたのしもうとしている。
9月	トントんくぎ打ち、コンコンビー玉(4)	金づちを使って釘を打ったり、材料を付けたりしながら、形や色の感じがわかっていく。	釘や金づちの扱いに慣れ親しみながら、材料の付け方を工夫してコースをつくっている。	釘打ちでできる、ビー玉が転がるコースを考えながら、つくりたいものの発想を広げ、釘の位置を試したり、ビー玉の動きを確かめたりしながら、たのしい仕組みを考えている。	友達と協力して、釘を打つ感触をたのしみながら、ビー玉がいろいろな動きをする形や仕組みに関心をもって、つくったコースで遊ぶことをたのしもうとしている。
	でこぼこさん大集合(4)	凹凸のあるさまざまな材料を集めたり、紙に写したりすることを通して、あらわれる形や色の感じがわかっていく。	いろいろな材料を組み合わせて版をつくったり、刷り色の組み合わせや写し方の工夫をしている。	版をつくったり写したりしてイメージを広げ、「でこぼこさん」とそのお話を考えている。	でこぼこを組み合わせて版をつくったり、写したりすることをたのしもうとしている。
10月	未来にタイムスリップ(4)	夢をかなえた瞬間を思い浮かべたり、動きで表したりしながら、その場面に合ったポーズや形や色の感じがわかっていく。	描画材料を使った経験などを生かしながら、夢をかなえた瞬間の場面に合った表し方を工夫している。	将来の自分を想像し、夢をかなえた場面を思いつき、どのように描き表すかを考えている。	自分の夢を絵に表すことをたのしもうとしている。
11月	生まれかわったなかまたち(4)	材料に触れたり、変形させたり、組み合わせたりしながら、形や色などの感じがわかっていく。	材料の変化を試しながら、表したいことに合わせて、形や色の組み合わせ方などの工夫をしている。	靴下や手袋に新聞紙などを詰めたり、ひもなどで結んだりした形や色などの感じをもとに、イメージを広げてつくりたいものを想像し、材料を生かして表したいなかまを考えている。	靴下や手袋などの材料の形を変えていくことをたのしもうとしている。
	のこぎりひいてザク、ザク、ザク(4)	のこぎりで角材を切りながら、いろいろな角材の形の感じがわかっていく。	のこぎりの扱いに慣れ親しみながら、どのようにのこぎりを使うとよいか考え、切り方や木切れの組み合わせ方を工夫している。	切ってできた形の感じから想像を広げ、つくりたいものを思いつき、どのように組み合わせで表していくかについて考えている。	木の感触に親しみながら、のこぎりを使って角材を切ることをたのしもうとしている。
12月	さわってわくわく(2)	材料に触ったり、見たりして、材料の形や色などの感じが捉えられている。	材料に触れながら、形を変えたり、並べたり、組み合わせ方などを工夫して表している。	触り心地から仲間分けをしたり並べたりしながら、表したいことを見つけ、どのように貼るかを考えている。	材料の触り心地のよさや違いをたのしもうとしている。
1月	あみあみ大さくせん(2)	網に触れたり、場所に関わったりしながら、材料やまわりの環境の形や色の感じがわかっていく。	網を広げたり、ねじったり、くるんだり、結んだりして手や体を十分に働かせ、活動を工夫してつくっている。	大きな網をいろいろな場所にかけることからイメージを広げ、場所なども生かしながら、活動を思いついたり、変化させたりしながら、どのように活動するかについて考えている。	場所を見つけ、網を使った活動を友達と協力しながら、たのしもうとしている。
	光サンドイッチ(2)	光を通す材料を扱ったり触れたりしながら、光があたるときの材料の形や色などの感じがわかっていく。	光や影を意識して、材料の形や色を試したり、つくり方を考えたり組み合わせたりして工夫している。	光を通した材料の形や色の感じや組み合わせから感じたことをもとに、表したい光の飾りを思いつき、どのように表すかについて考えている。	光を通したときの材料や飾りの美しさをたのしもうとしている。
2月	へん身だんボール(2)	段ボールに触れながら、形などの感じや加工の方法についてわかっていく。	体全体を使って、段ボールの切り方や穴の開け方、つなげ方などを工夫している。	段ボールの形の感じや特徴からイメージを広げ、思いついた自分が変身したいものをどのように表すかを考えている。	弦楽器をつくることや友達といっしょに演奏することをたのしもうとしている。
	線と線が集まって (形と色でショートチャレンジ)(2)	たくさんの線を描いたり、色を塗ったりしながら、形や色などの感じがわかっていく。	自分が感じた形や色の面白さなどから、線の組み合わせや色の塗り方を工夫している。	線がつくる形や色などの感じから、自分のイメージをもち、表したいことを見つけ、形の組み合わせや色の塗り方などを考えている。	段ボール箱でつくった変身するものを身につけてたのしもうとしている。
3月	みんなでオン・ステージ！(5)	空き箱と輪ゴムを組み合わせながら、形や色などの感じや音の出る仕組みの特徴がわかっていく。	箱や角材などいろいろな材料や用具を使い、自分の表したい弦楽器に合わせて形や色、つくり方を工夫している。	輪ゴムのかけ方やネックの取りつけ方、空き箱や容器の特徴から発想して、つくりたい弦楽器のイメージを広げ、どのように表していくかを考えている。	弦楽器をつくることや友達といっしょに演奏することをたのしもうとしている。
	61				

図工評価規準 第4学年		単元の評価規準			
月	単元名	知識及び技能		思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
4月	絵の具のぼうけん、たのしさ発見！(2)	身のまわりのものを使って絵の具遊びをしながら、つくり出した形や色などの感じがわかっていく。	身の回りのものを工夫して使ったり、思いついたものなども試したりして、絵の具遊びをしている。	思いがけない形や色などの感じや面白さからイメージを広げ、絵の具の新しい使い方を見つたりしている。	いろいろな用具を使って、絵の具でできることに気づいたり、思いがけない形や色をつくり出すことをたのしもうとしている。
	つけて、のぼして、生まれる形(2)	粘土に触れたり動かしたりして、形の感じや変化がわかっていく。	握る、かき出す、ねじる、積み上げるなど、手や用具を使いながら、いろいろな形の表し方を工夫している。	粘土をつけたりのぼしたりしてできた形などの感じをもとにイメージを広げ、どのような形にしていきたいか考えている。	粘土の感触を味わいながら、進んでつくることをたのしもうとしている。
5月	木々を見つめて(4)	身近にある木々を見たり、触れたりすることから木々の形や色、それらの組み合わせによる感じがわかっていく。	絵の具を使って、色づくりや混色、筆使いなど、さまざまに試しながら、自分の思いや表したいことに合わせて表し方を工夫している。	身近にある木々の形や色、触れた感じなどをもとに、自分のイメージをもちながら、表したいことを考えている。	身近にある木々に興味をもち、自分なりの木を描くことをたのしもうとしている。
	つながれ、広がれ！ だんボール(2)	段ボールを切ったりつないだりして、形や色の感じがわかっていく。	体全体を使って、切り方やつなぎ方を工夫し、段ボールの形を変えていく活動を工夫してつづけている。	段ボールの形や色の感じや活動場所の感じなどをもとに、自分のイメージをもちながら造形的な活動を思いついたり、段ボールの形を変化させたりしながら、どのように活動するかを考えている。	自分の思いを追求したり友達と協力したりしながら活動をしようとしている。
7月	つないで組んで、すてきな形(4)	紙バンドを曲げたり折ったり、組み合わせたりして、形や色の感じがわかっていく。	紙バンドを曲げたり折ったりしながら、表したいことに合わせて組み合わせ方やつなぎ方を工夫している。	自分のイメージや形や色などの感じをもとに、使ったり飾ったりするものを思いつき、どのようにつくっていくか考えている。	紙バンドの特徴を生かして、使えるものや飾りをつくることをたのしもうとしている。
	へんてこ山の物語(6)	「へんてこ山」を描くことを通して、形や色などの感じがわかっていく。	描画材料を選んだり筆使いを工夫したりして、表したい「へんてこ山」の形や色などの表し方を工夫している。	「へんてこ山」の形から想像を広げ、思いついたお話をどのように表すか考えている。	「へんてこ山」を描くことをたのしもうとしている。
7月	かみわざ！ 小物入れ(4)	色厚紙を折ったり、切ったり、箱を組み合わせたりしながら、形や色などの感じがわかっていく。	はさみやカッターナイフについての経験を生かしながら、表したい小物入れのイメージに合わせて箱のつくり方や組み合わせ方を工夫している。	自分のイメージや形や色などの感じをもとに、使ってみたり小物入れを思いつき、表し方やどのようにつくっていくかを考えている。	小物入れをつくることにたのしく取り組もうとしている。
8・9月	どろどろカッチン(4)	布や芯材に触れたりしながら、形などの感じがわかっていく。	布や液体粘土の特性を生かして、布の形や固め方を工夫している。	固まった布の形から、自分のイメージを広げ、表したい世界やものなどを思いつき、どのように表すかについて考えている。	液体粘土の感触を味わいながら活動に取り組もうとしている。
	本から飛び出した物語(6)	お気に入りの場面を表すことを通して、形や色、材料やその組み合わせなどの感じがわかっていく。	表したい場面に合わせて、形や色、身近な材料の使い方やつくり方などを工夫している。	物語を読んだり聴いたりして、思い浮かべたお気に入りの場面の様子や、登場人物の気持ちなどイメージしたこと、物語の場面のよさを伝えるためにはどのように表すとよいかについて考えている。	お気に入りの場面を表し、伝え合うことをたのしもうとしている。
10月	わくわくネイチャーランド(2)	活動を通して、活動場所にある自然のものの形や色、場所の感じがわかっていく。	見たり、触れたり、動いたりしながら、広さや起伏など活動する場所の特徴や、自然材料の形や色などの感じを生かして活動を工夫してつづけている。	自然の場所の特徴を生かして、自分のイメージをもったり友達とイメージを共有したりして、活動を思いついたり、変化させたりしながらどのように活動するかを考えている。	身近な場所や自然材料に関心をもち、自分の思いを追求したり、友達と協力したりして、たのしい活動をしようとしている。
	飛び出すハッピーカード(4)	飛び出す仕組みのカードをつくることを通して、紙の特徴から形や色などの感じがわかっていく。	飛び出す仕組みを生かし、表したいカードに合わせて、形や色や組み合わせ方を工夫している。	贈る相手のことを思い浮かべながら、伝えたいことを思いつき、形や色、仕組みを生かして、どのようにカードに表すか考えている。	つくったカードで気持ちを伝えることをたのしもうとしている。
11月	何にかこうかな(形と色でショートチャレンジ)(2)	画用紙以外のものに描くことを通して、材料の特徴や感じがわかっていく。	材料に合った描画材料を使い、表したいことの描き方を工夫している。	材料の特徴をもとに、自分のイメージを広げて表したいことを見つめ、どのように描くかについて考えている。	画用紙以外のものに絵を描くことをたのしもうとしている。
12月	絵から聞こえる音	自分の感覚で絵を見ることを通して、音を表す形や色などの感じがわかっていく。	感じた音を表す形や色の組み合わせを工夫している。	自分の感じた音のイメージをもとに、自分の見方や考え方を広げながら形や色で表すことを考えている。	互いの感じ方の違いやよさを味わったりたのしんだりしようとしている。
	学校もりあげマスコット(2)	マスコットを描くことを通して、形や色などの感じがわかっていく。	表したいマスコットに合わせた形や色の工夫をしている。	学校の場所やものからイメージを広げ、想像したこと、どのようにマスコットに表すかについて考えている。	学校もりあげマスコットをつくり、学校内に飾ることをたのしもうとしている。
1月	つくって、つかって、たのしんで(4)	のこぎりやいろいろな形に板を切ったり、切った板を組み合わせたりして、形や色やその組み合わせの感じがわかっていく。	のこぎりなどの用具の扱いに慣れ親しみ、板の切り方や組み合わせ方を工夫している。	板の形や組み合わせの感じをもとに、自分のイメージを広げ、使ったのしいものを思いつき、つくる方法や手順など見直しをもって考えている。	つくることや、つくったものを使うことをたのしもうとしている。
2月	ほって表す不思議な花(6)	彫ったり刷ったりすることを通して、形や色などの感じがわかっていく。	彫刻刀の扱いに慣れ親しみ、表したいことに合わせて彫り方や刷り方などを試しながら工夫して表している。	彫りでできる形や刷りの色などから自分のイメージをもち、表したい花を思いつき、表し方について考えている。	版を彫刻刀で彫ったり、インクをつけて刷ったりすることをたのしもうとしている。
3月	トントンつないで(4)	角材と板を接合することを通して、形や色、組み合わせたときの動きなどの感じがわかっていく。	のこぎりや金づち、釘を使いながら、つなぎ方や動き方を工夫して表している。	角材と薄い板を釘でつないで生まれる動きから、自分のイメージを広げ、つくりたいものを思いつき、どのようにつくるかについて考えている。	角材を切ったり、薄い板と釘でつないだりすることをたのしもうとしている。

図工評価規準 第5学年		単元の評価規準			
月	単元名	知識及び技能		思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
4月	季節を感じて(4)	外に出て季節を見たり感じたりすることから、身のまわりにある奥行きや色の鮮やかさを理解している。	季節の感じが出るように色使いや筆使いを工夫して表している。	季節から感じたことをもとに自分のイメージを大切にして、どのように主題を表すか考えている。	季節の感じを味わい、主体的に絵に表わそうとしている。
5月	みんなでたのしく、「ハイ、ポーズ」(2)	ねじったりひねったりすることから、形や色の動きやバランスを理解している。	粘土をねじったり塊からひねり出したりするなどして、動きのある表し方を工夫している。	動きやバランスなどの造形的な特徴をもとに、自分のイメージをもちながら、表したいポーズを考えている。	粘土の手触りを味わい、主体的に動きを表そうとしている。
	形を集めて(形と色でショートチャレンジ)(2)	集めたり並べたりすることから、形や色の動きやバランスなどを理解している。	身近にあるものの形を生かして、形の集め方や並べ方を工夫している。	形や色の動きやバランスをもとに、どんな形を集めて、何を表すか考えている。	形が集まる面白さを味わい、気に入った表し方を見つけようとしている。
6・7月	糸のこの寄り道散歩(6)	板を自由に切ることを通して生まれた形やその組み合わせの動きや奥行き、バランスを理解している。	電動糸のこぎりの特性を生かし、板の切り方や組み合わせ方を工夫している。	切った板の形や組み合わせから表したいものを発想し、どのように表すか考えている。	電動糸のこぎりで板を自由に切ることのたのしさを味わい、いろいろな組み合わせを試しながら主体的に表そうとしている。
8月	同じもの、たくさん(2)	場所と材料を組み合わせることを通して、形や色、動きや奥行きを理解している。	身近にあるものを材料として活用し、場所との組み合わせ方を工夫している。	材料や場所の特徴や組み合わせをもちながら活動したいことを考えている。	力を合わせてたのしく活動する喜びを味わい、身近な生活空間に働きかけようとしている。
9月	動きの不思議(2)	自分の体を動かしたり描いたりすることから、人体の形や動きを理解している。	人の形を大きくとらえ、体の動きの表し方を工夫している。	体の動きやバランスなどの特徴をもとに、人をどのように表すか考えている。	たくさん描くことをたのしみながら、いろいろな表し方をしようとしている。
	わたしのおすすめ(4)	地域にあるすてきなもののやことに着目し、描くことを通して、その造形的な特徴を理解している。	伝えたい気持ちが伝わるように、材料や表し方を工夫している。	伝えたいことや表したいことから発想し、どのように表すか考えている。	地域のよさを伝えることに主体的に取り組もうとしている。
10月	コロがるくんの旅(6)	コースのしかけによる玉の転がりから、ものの動きやバランスを理解している。	玉の転がり方を試しながら、紙を折ったりつないだりしてコースのしかけを工夫している。	玉の転がりをもとにしかけを発想し、つくりたいコースのイメージをもちながらどのように表すか考えている。	力を合わせてたのしく活動する喜びを味わい、主体的にコースターをつくる学習活動に取り組もうとしている。
11月	進め！ ローラー大ぼうけん(2)	ローラーを使った表現を通して、形や色の組み合わせとそこから生まれるバランスや色の鮮やかさなどを理解している。	ローラーによる表現の特徴を生かして、他の材料や方法を組み合わせる表し方を工夫している。	ローラーを使ってできた形や色から想像を広げ、表したいことを考えている。	ローラーを使って表すことのたのしさを味わい、自分なりの表し方に取り組もうとしている。
12月	あったらいい町、どんな町(4)	絵の具やクレヨンを使って想像した町を描くことによって、バランスや色の鮮やかさを理解している。	想像したことに合わせて、これまでの絵の具やクレヨンの経験を生かしながら形や色の組み合わせを工夫している。	あったらいいなという町の具体的なイメージを想像することから、どのように表すか考えている。	想像を広げて描くことの喜びを味わい、自分のイメージを積極的に表そうとしている。
1月	地球は大きなキャンパスだ(2)	自然の材料と場所との組み合わせから、奥行きや色の鮮やかさを理解している。	これまでの経験を生かし、材料や場所に進んで働きかけることから材料と場所の組み合わせを工夫している。	材料を集めたり場所を探したりすることから、その特徴や周囲の様子を考え合わせたりしながら活動したいことを考えている。	力を合わせてたのしく活動する喜びを味わい、身近な生活空間に働きかけようとしている。
	比べてみよう(2)	作品のよさや違いを見つけることから、形や色、描き方など造形的な特徴を理解している。		作品を比べて似ているところや違うところから、表現の意図や特徴などを感じ取っている。	気づいたことや感じたことを話し合うことから互いの感じ方の違いを味わい、主体的に鑑賞しようとしている。
2月	だんボールで、試して、つくって(6)	段ボールを材料とした表現を通して、動きやバランスを理解している。	段ボールの特徴を生かし、カッターナイフなどの用具を活用しながら折り方や曲げ方、組み合わせ方などを工夫している。	段ボールを折ったり曲げたりしてできた形や組み合わせから表したいものをイメージし、どのように表すか考えている。	段ボールの特徴を生かしてつくることのたのしさを味わい、主体的に活動に取り組もうとしている。
3月	Myキャラが動き出す(5)	オリジナルのキャラクターでアニメーションをつくることを通して、動きを理解している。	お話をもとにキャラクターの動かし方や撮影のしかたを工夫している。	キャラクターからお話を想像し、動かし方をどのように表すか考えている。	互いのアイディアを出し合いながら、協力してつくろうとしている。
	51				

図工評価規程 第6学年		単元の評価規程			
月	単元名	知識及び技能		思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
4月	わたしのお気に入りの場所 (4)	これまでの生活の中で感じ取ってきたことから、身のまわりにある奥行きや色の鮮やかさを理解している。	気持ちしが伝わるように色使いや筆使いを工夫して表している。	お気に入りの場所から感じたことをに自分のイメージを大切に、どのように主題を表すか考えている。	お気に入りの場所を描くたのしさを味わい、主体的に絵に表わそうとしている。
5月	今の気持ちを形に (2)	粘土をまわしていろいろな方向から見ることから、立体の動きやバランスを理解している。	粘土の特徴を生かして、今の気持ちが表れるように表し方を工夫している。	今の自分の気持ちをもとに、いろいろな方向から見ながらどのように表すか考えている。	粘土の手触りを味わい、主体的に自分の気持ちを表そうとしている。
	いろどり、いろいろ (形と色でショートチャレンジ) (2)	いろいろな表し方を試すことから、形や色の動きやバランスなどを理解している。	材料や用具の特徴を生かし、絵の具や筆ではできない表し方を工夫している。	材料や用具の特徴をもとに、表し方をいろいろ試すことから表したいものを思いつき、どのように表すか考えている。	形や色の面白さを味わい、気に入った表し方を見つけようとしている。
6月	木と金属でチャレンジ (6)	異なる材料の組み合わせから生まれた形の動きや奥行き、バランスを理解している。	材料の特徴を生かし、材料の組み合わせ方や表し方を工夫している。	異なる材料の組み合わせから表したいものを発想し、どのように表すか考えている。	異なる材料の組み合わせの面白さや美しさを味わい、いろいろな組み合わせを試しながら主体的に表そうとしている。
7月	入り口の向こうには… (2)	見なれた場所に新たな材料を組み合わせることを通して、動きや奥行きを理解している。	身近にあるものを材料として活用し、場所との組み合わせ方を工夫している。	材料や場所の特徴や組み合わせから発想し、「入り口」という言葉からイメージを広げながら活動したいことを考えている。	力を合わせてたのしく活動する喜びを味わい、主体的に学習に取り組もうとしている。
8月	ゆらゆら、どきどき (4)	針金を曲げたり揺れを指先で感じたりすることから、動きやバランスを理解している。	針金の特性を生かし、揺れる仕組みをもとに表し方を工夫している。	針金を曲げたり組み合わせたりすることから生まれる動きから発想し、つくりたい形や仕組みを考えている。	いろいろな動き方を味わい、主体的におもちゃづくりに取り組もうとしている。
9月	カット、ペタッと、すてきな形 (4)	色画用紙を切ったり組み合わせたりすることから、形や色による動きやバランス、鮮やかさを理解している。	これまでの経験を生かしてはさみやカッターナイフなどを活用し、紙の切り方や重ね方を工夫している。	切ってきた紙の形や色、その組み合わせから自分のイメージをもち、どのように表すか考えている。	重ねた感じを味わいながら、主体的にいろいろな表し方に取り組もうとしている。
10月	きらめき劇場 (4)	LEDライトとさまざまな材料の組み合わせから、色の鮮やかさや奥行きを理解している。	ライトや材料の特徴を生かしながら、その組み合わせ方を工夫している。	光の効果を試しながら自分のイメージをもち、どのように表すか考えている。	力を合わせてたのしく活動する喜びを味わい、表現の可能性を見つけていこうとしている。
11月	時空をこえて (4)	絵の具やクレヨンなどを使って想像した場所を描くことによって、バランスや奥行きを理解している。	表したいことが伝わるように、これまでの絵の具やクレヨンの経験を生かしながら表し方を工夫している。	行きたい時代や場所の具体的なイメージを想像することから、どのように表すか考えている。	想像を広げて描くことをたのしんだり、友達や自分の表現のよさを味わったりする活動に主体的に取り組もうとしている。
12月	学校へようこそ (2)	これまで使った材料と場所を組み合わせることを通して、造形的な奥行きや色の鮮やかさを理解している。	これまでの経験を生かし、材料や場所に働きかけることから表し方を工夫している。	場所の形や特徴をもとに、来る人をどのようにたのしませるか考えている。	力を合わせてたのしく活動する喜びを味わい、身近な生活空間に働きかける活動に主体的に取り組もうとしている。
1月	龍を見る (2)	作品のよさや表し方の違いを見つけることから、動きやバランスを理解している。		作品の特徴からそれが置かれている場所や作品の意味を考えている。	作品から気づいたことや話し合っって感じたことから作品のよさを主体的に味わおうとしている。
	墨から生まれる世界 (2)	黒と白の表現から、動きや奥行き、バランスを理解している。	墨や筆、紙の特徴を生かして表し方を工夫している。	墨の濃さや筆使いなどをいろいろと試すことから、表したいことを考えている。	墨による表現のたのしさを味わい、主体的に新たな表現に取り組もうとしている。
2月	バランス・アンバランス (5)	断熱材を材料とした表現を通して、動きやバランスを理解している。	断熱材の特徴を生かし、糸のこぎりや木工やすりなどの用具を活用しながら形を変えたり組み合わせ方を試したり表し方を工夫している。	断熱材の形や組み合わせから表したいものをイメージし、どのように表すか考えている。	形を変えたり組み合わせることでたのしさを味わい、主体的に活動に取り組もうとしている。
3月	夢の新製品 (5)	身近な材料を組み合わせることから、動きやバランスを理解している。	つくりたいものに合わせて材料を選んだり組み合わせたりしながら、つくり方を工夫している。	自分の願いから発想し、つくりたいものイメージをもちながらどのようにつくるか考えている。	互いの表現のよさや工夫を伝え、味わい、主体的に活動に取り組もうとしている。
	51				